

令和7年度地域創生総合支援事業(サポート事業)執行結果報告書(市町村枠)

(単位:千円)

番号	新規・継続	共通採択方針			事業名	事業主体	事業区分 (ハード/ソフト)	事業費	補助金 決定額	事業概要	実施時期	実施場所 (市町村及び場所)	備考
		重点		個別 テーマ									
		人口 減少 対策	過 疎 中										
(県南地方振興局)													
1	新規			交流・関係人口	泉崎村そばスタンプラリー	泉崎村	ソフト	1,547	1,159	泉崎村の「そば」は高い技術を誇るが、認知度が低い。そこで、スタンプラリーを活用したプロモーションを行い、認知度向上とファンの獲得を目指し、ブレDCの特別企画として村の活性化を図る。 ○泉崎村公式LINEを活用した「泉崎そばスタンプラリー」を開催した。 ○ショート動画、告知動画を制作し積極的にPR活動を実施した。	R7.4.1～R8.3.9	泉崎村	
2	新規			交流・関係人口	中島村村制施行70周年特別企画なかしぞうさん輝ら×2感謝祭～中島村へ来て、食べて、知って～	中島村	ソフト	699	523	令和7年4月から6月に開催される「ふくしまブレDC」に合わせた市町村特別企画として、中島村を知るきっかけを提供するとともに、村内飲食店や特産物、観光スポットのPRを行い、地元飲食店や産直館、観光の活性化を目指す。 ○村内飲食店および産直館利用者に対しPRノベルティを配布した。 ○ノベルティ配布時に簡易アンケートを実施し、村観光の現状や課題の把握を行った。	R7.4.1～R7.7.10	中島村	
3	新規		○		にしごう未来の地域防災・観光アップデート事業	西郷村	ソフト	12,598	9,133	自然災害への備えとして、防災意識向上と安心安全な生活の仕組みづくりを推進する必要がある。また、人口減少が進む中、交流人口の拡大による地域経済の活性化が求められるため、観光コンテンツの整備やガイド育成、インバウンド向け誘客施策を実施することで、アウトドア産業の発展・訪日観光客の消費拡大に繋げ、地域全体の経済活性化を目指す。 ○防災意識を向上させるための啓発活動を実施した。 ・啓発パンフレットや「災害時お知らせタオル」を村内へ配付。 ○インバウンド対策として誘客促進活動を展開した。 ・11/11～11/14に台湾旅行社に対しFAMツアーを開催、また1/24から/25に開催された現地イベント(商談会)へ出展した。 ・新白河駅階段や壁面へアート装飾を実施した。 ○観光コンテンツ造成取り組みを実施した。 ・阿武隈川の源流を活用したウォーターアクティビティの開発に係る現地調査/コンテンツ造成を実施した。	R7.4.1～R8.3.31	西郷村	
4	新規		○		棚倉城築城400年記念事業	棚倉町	ソフト	13,754	10,000	2025年(令和7年度)に棚倉城が築城から400年の節目を迎えることから、棚倉城を中心に町の歴史・文化資源に周遊性を持たせ、直接歴史文化に触れられる機会を設け、観光客や交流人口の増加を目指す。 ○棚倉城や町内観光PRを目的に「観光案内所」を開設した。 ○地域の活性化を図るため「棚倉城築城400年記念イベント」を開催した。 ○棚倉城の魅力発信の一つとして「棚倉城ライトアップ事業」を実施した。 ○「棚倉城魅力発信事業」として県内外に幅広く魅力・情報を発信し、観光誘客を図ってきた。	R7.4.1～R8.2.19	棚倉町	

令和7年度地域創生総合支援事業(サポート事業)執行結果報告書(市町村枠)

(単位:千円)

番号	新規・継続	共通採択方針			事業名	事業主体	事業区分 (ハード/ソフト)	事業費	補助金 決定額	事業概要	実施時期	実施場所 (市町村及び場所)	備考
		重点		個別 テーマ									
		人口 減少 対策	過 疎 中										
5	新規	○			アナログとデジタルでつながる県南	「ふれあいの場」創出事業実行委員会	ソフト	2,939	1,378	若年女性の減少や未婚化・晩婚化が進み、人口減少に影響を与えている。一方、未婚者の多くが結婚願望を持ちながらも婚活に取り組んでいない。そこで、民間のマッチングアプリ事業者と連携し、婚活しやすい環境を整えるとともに、地元企業と協力した対面型イベントやセミナーを開催し、デジタルとアナログの両面で出会いの機会を提供する。 ○マッチングアプリを活用し出会いを支援するため、管内飲食店を会場としたデートプランを企画した。またアプリ未利用者に対して利用の促進を図った。(10/19開催) ○出会いの機会を提供するイベントを開催した。 ・婚活支援セミナーを2回開催した。 ・対面型婚活イベントを6回開催した。	R7.4.1～R8.2.24	県南地方9市町村	
6	新規		○		自転車を通じて地域に笑顔を作る「奥久慈街道」魅力向上プロジェクトVol.1	東白川サイクリング推進会議	ソフト	11,198	8,833	東白川郡では令和元年から「自転車によるまちづくり」を推進し、受入環境の整備や情報発信、イベント運営を行い、サイクルトレインの導入やサイクリングルートの設定など着実に成果を上げている。さらなる地域振興のために「より広く・より速く・より深く」をテーマに官民連携を強化し、自転車活用を通じた持続可能な地域づくりを目指す。 ○広域エリアによるサイクリングイベントを開催した。 ○水郡線サイクルトレインとの連携によるサイクリングイベントを実施した。 ○HP・SNS活用による情報発信を強化した。 ○奥久慈街道まるごとエイドステーションの宣言 等複数イベントを実施した。	R7.4.1～R8.3.23	東白川郡4町村	
7	継続 2	○			しらかわ次世代チャレンジ事業	白河市	ソフト	12,710	9,468	若年者層の市外流出や雇用のミスマッチによる人手不足の解消、また物価高騰による冷え込んだ消費の喚起および販売促進、さらには高齢化や担い手不足が進む農業を持続可能な産業とするための担い手確保、雇用創出を図る。 ○人材確保・定着支援の取り組みを展開した。 ・しらかわLAB事業の実施より若者の定着支援に寄与できた。(ワークショップ4回開催) ・しらかわビジネススクール事業の開催により新規創業者に対し必要知識の習得を支援できた。(しらかわ創業塾6回開催) ・UIターン促進事業を実施した。(県内外に対する支援チラシ、公式LINEやHP活用によるPR活動) ○農業支援活動を行った。 ・「農産物ブランド白河しろもの事業」を実施し、地域に愛されるブランドづくりを促進できた。(認証食品の募集～試食、現地視察商談会など) ・農業経営アカデミー事業の実施した。(農業経営についての講義を6回開催)	R7.4.1～R8.3.31	白河市	

令和7年度地域創生総合支援事業(サポート事業)執行結果報告書(市町村枠)

(単位:千円)

番号	新規・継続	共通採択方針			事業名	事業主体	事業区分 (ハード/ソフト)	事業費	補助金 決定額	事業概要	実施時期	実施場所 (市町村及び場所)	備考
		重点		個別 テーマ									
		人口減少 対策	過疎 中										
8	継続2	○			矢吹町関係人口創出事業	矢吹町	ソフト	3,445	2,583	首都圏の若者や子育て世帯を中心にモニターツアーへの参加を通して矢吹町を体感してもらうことで関係人口を創出し、将来的な移住者増加を図る。 ○「矢吹移住モニターツアー」を実施した。 【農】カブトエビ農法の田植えや稲刈り体験を通して首都圏大学生と地元住民との交流を深めた。 【住】学校や子育て施設を見学してもらい、住環境の住みやすさを体験していただいた。 【自然】「四季の暮らしマップ」を制作配布し、関係人口の創出を図った。	R7.4.1～R8.2.28	矢吹町	
9	継続2		○	来て！見て！知って！村の魅力発信事業	鮫川村	ソフト	13,367	9,935	鮫川村が誇る「里山の原風景」を後世に受け継ぐため、景観美化活動を行うとともに、これまで村民が継続して培ってきた“美しいもの”をこれからも「見て」「来て」「知って」もらう機会を創出し、関係人口・交流人口の拡大を図る。 ○里山景観維持保全活動を展開してきた。(R7/5/1～R8/2/13の期間内で) ○さめがわ便りを発信した。(R7/4/11～R8/2/28の期間内で) ○「さめがわの美しいものマルシェ」を開催した。(10/26、約300人来場) ○「さめがわでオリジナル星座を作ろう」事業を実施した。 ○「さめがわ良好な環境創出」→環境教育データの取得を行った。(R7/5/1～R8/2/13の期間内で)	R7.4.1～R8.3.13	鮫川村		
10	継続3			交流・関係人口	インバウンド再スタート事業	ふくしま県南観光推進協議会	ソフト	4,500	3,600	インバウンド・アウトバウンドの両面から効果的かつ効率的なプロモーションを実施することにより更なる認知度向上を図り、福島空港の利活用促進を後押ししながら県南地域への海外旅行者増加に結び付けることを目的とする。 ○「大台南国際トラベルフェア2024」へ出展した。(9/11/20～23参加) ○台湾夜市を開催した。(9/20～9/21実施、約3,500人来場)	R7.5.1～R8.1.19	県南地方9市町村	
11	継続2			健康長寿	にしごう地域まるごと健幸事業	西郷村	ソフト	5,370	3,984	運動習慣のない高齢者に運動を始めるきっかけを提供し、健康意識を高めることで生活習慣の改善や介護予防を促し、健康寿命の延伸を目指す。また、健康づくりに関わる担い手を育成・活躍させ、持続可能な地域づくりを推進する。 ○シニア体力測定会、ストレッチ教室を開催した。(5月/11月、延べ142名参加) ○元気からだ塾(講演会)を開催した。(6回/年、延べ376名参加) ○シニア活動支援事業(介護予防の運動/体操教室)を開催した。 ○介護予防サポーター養成講座を開催した。(4回/年、28名参加) ○お元気運動教室、いきいき教室、ストレッチ教室をそれぞれ開催した。	R7.4.1～R8.3.31	西郷村	健康関連事業
12	継続2			健康長寿	矢吹町高齢者いきいき健康づくり事業	矢吹町	ソフト	9,169	4,947	進行する高齢化により、閉じこもりの増や認知症の進行、生活習慣病の割合増が課題となっている。高齢者の生きがいづくり、疾病・重症化予防、生活習慣の改善等を目的とした健康づくり事業を展開し、健康寿命の延伸へ取り組む。 ○ヘルスアップ教室を開催した。 ・個人に合わせた運動プログラムを提供し、体力向上・生活習慣病予防などへつなげた取り組みを実施した。 ○ふれあい*いきいきサロンを開催した。 ・健康に関する講習会や勉強会を開催し、地域コミュニティの形成と傾向意識を啓発してきた。	R7.4.1～R8.3.31	矢吹町	健康関連事業

令和7年度地域創生総合支援事業(サポート事業)執行結果報告書(市町村枠)

(単位:千円)

番号	新規・継続	共通採択方針		事業名	事業主体	事業区分 (ハード/ソフト)	事業費	補助金 決定額	事業概要	実施時期	実施場所 (市町村及び場所)	備考
		重点										
		人口減少 対策	過疎中									
13	継続 2		健康 長寿	地域力を活かしたいいきいき元気な暮らし創出事業	鮫川村	ソフト	3,001	2,400	これまでは村が主体的に行ってきた介護予防事業を、地域力を活かし、高齢者と同じ地域に住む住民が自ら、通いの場の運動サポーターとして協力することにより、顔と顔がつながる関係でフレイル予防、認知症予防に取り組み、持続可能な体制づくりの構築を図る。 ○介護予防事業を実施した。 ・運動サポーターによる「筋力づくり教室」を開催した。(12回/のべ108人参加) ・運動サポーターに対する指導方法のアドバイス会を開催した。 ○認知症予防インストラクターの資格更新を継続した。(12/23:13人対象)	R7.4.1～R8.3.31	鮫川村	健康関連事業
累計		(県南地方振興局)			13件		94,297	67,943				